

議会だより げんせい

2021
Vol.110

5月28日

5月臨時会

6月4日~10日

6月定例会

2
条例の改正

3-4
8年度補正予算

5
第2回臨時会

6-10
8月議会一般質問

編集 高知県芸西村議会広報編集委員会
発行 議長 池田 廣
印刷 ㈱高知新聞総合印刷

水田に映った朝焼け
(6月9日撮影 芸西村西分)

新型コロナウイルス感染症対応へ 補正予算や条例の改正

令和3年

6月定例会

令和3年6月定例会は、6月4日から10日までの会期で開かれ、令和3年度補正予算など村長提出5議案を審議・採決した。

また、一般質問には3氏が登壇し、村政全般についてたじた。その概要は以下のとおり。

法の改正に伴い、地方公共団体情報システム機構が個人番号カードを発行する主体として明確化されたことにより、再交付手数料を削るもの。

【全員賛成で可決】

手数料
改正

条例

新型コロナワクチン接種がはじまります

接種費用
無料
(全額公費)

芸西村では、令和3年7月5日から20歳以上の方(平成28年4月1日以前に生まれた方)の接種が始まります。接種回数は2回(通常3週間あける)です。

原則として、住民票所在地の医療機関(芸西病院、芸西オルソクリニック)で接種していただくことになっています。基礎疾患のある方は、村外のかかりつけ医で接種できる場合がありますので医師にご相談ください。

① 予約をする

接種予約の受付(変更・キャンセルも含む)窓口

【芸西村コロナワクチン予約受付センター】

☎0120-97-5948

★高齢者施設等に定住する方、基礎疾患を持つ方、60歳以上の方

受付期間：6月21日～7月4日(土・日含む)

受付時間：午前9時～午後6時

※最近の予約枠から順にご案内させていただきます。お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。
※電話が繋がりにくい場合には、時間を空けてから再度おかけ下さい。
※予約枠は十分にご用意しておりますが、上層に達した場合には芸西村役場健康福祉課までお問い合わせ下さい。
※受付期間終了後のお問合せ：芸西村役場健康福祉課 (0887) 37-9570

★2.0歳～5.9歳の方

受付期間：6月22日～7月4日(土・日含む)

受付時間：午前9時～午後6時

② 接種のまえに

・必ずご自宅で予診票記入をお願いします。

※5分程度記入する時間がかかりますので余裕を持ってご協力をお願いします。

・開封のチラシでワクチンについて内容を確認してください。

③ 接種当日は

・自宅で体温を測ってください。明らかな発熱がある場合、体調が悪い時は接種を控えてください。

・肩部分に注射を行いますので肩の出しやすい服装をお願いします。(半袖の肌着やTシャツなどを着用が望ましいです)

当日の持ち物	①クーポン券	2回分の「接種券」や「予診票」が1枚になっています。切り離さずお持ちください。
	②予診票	同封のうす緑色の用紙
	③本人確認書類	運転免許証、健康保険証など

お問い合わせ先：芸西村役場 健康福祉課 (0887)37-9570 【コロナ専用ダイヤル】

新型コロナウイルス感染症の影響により、同一世帯の主たる生計維持者が重篤な症状を負った場合や、事業収入が前年に比べ一定以上減少した場合の保険

介護保険条例
の改正

審査の申し出手続きなどの書面への押印を不要とするもの。

固定資産評価
委員会条例の改正

料の減免について定めるもの。

【全員賛成で可決】

【全員賛成で可決】

主なもの

区 分	金 額
外食事業者支援事業費	3,130万円
生活支援地域振興券補助金	3,700万円
低所得の子育て世帯特別給付金	350万円
医療機関接種体制整備委託金	280万円
コロナワクチン予防接種費	783万円
コロナ対策事業者支援補助金	450万円
営業時間短縮要請対応臨時給付金	400万円

外食事業者支援事業費
生活支援地域振興券補助金

3,130万円
3,700万円

質 疑

問 岡村(俊)議員

今回の補正予算に、外食事業者支援事業と生活支援地域振興券が、前年度に続いて計上されているが、今年度の実施概要を問う。

答 池田企画振興課長

外食事業者支援事業は、コロナ禍の長期化により、売り上げが減少している村内の飲食業者を支援し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目的に実施する

もの。

前年度は、開始から約一カ月半で終了したため、本年度は対象人数を3万人から、10万人に増やし9月1日から実施予定。

答 山本健康福祉課長

村内の商店などで利用できる生活支援地域振興券を、1人につき1万円発行し、8月下旬から利用できるように準備を進める。

問 仙頭議員

医療機関接種体制整備委託業務280万円の積算根拠を問う。

水産業活力支援事業費補助金の120万円は、コロナ対策事業として前年度から引き続き行われているものだ。その他の業種では新しい

ものや、きめ細かいコロナ対策事業があるが、水産業者に対してほかの事業はないのか。

答 **山本健康福祉課長**

予約受付などの事務委託は、1接種当たり440円を単価としている。接種対象者約3200人分の2回接種にかかる費用として280万円を計上している。

答 **吉永産業振興課長**

水産業者に対する支援が目的ではないが、要件が合えば水産業者なども対象となり得るため、高知県営業時間短縮要請対応臨時給付金に上乗せ支援するよう今回の補正予算に計上している。

賛成討論

仙頭議員

医療機関接種体制整備事業委託業務はすばらしい事業だと思う。

コロナワクチンの予防接種のために休日も返上して働いている2つの医療機関の職員には感謝している。

事業の目的や本質を考えると、行政は金を出したら終わりではなく、医療機関の職員の手が届く配慮が必要ではないか。

【全員賛成で可決】

村道路線の認定

高規格道路整備に伴い、叶木地区の河川付け替え工事で整備された北江川線の路線認定をするもの。

【全員賛成で認定】



新たに路線認定された村道北江川線

議会の傍聴に

おいでください。

新型コロナウイルス感染症対策をしておりますが、傍聴の際はマスク着用など感染防止対策にご協力をお願いします。また、議場の音声を庁内放送しております。庁舎3階へお越しになれない方も、庁舎1階・村民会館1階でもお聴きいただけます。

次の定例会は
9月の予定です。

編集委員

委員長 岡村 俊彰
副委員長 松坂 充容
委員 安芸友 幸
伊藤 宏
岡村 興樹
小松 康人
仙頭 一貴
西笛千代子
宮崎 義明
池田 廣



詳しく知りたい方は、村のホームページでも会議録が閲覧できるようになりましたので、ご覧ください。

議会事務局 (TEL) 33-2137

第2回 臨時 議会

(5月28日)

村税条例の
改正(専決)

令和2年度
一般会計
(専決第3号)

法の改正に伴い、新型コロナウイルスの影響に配慮した特別な措置などの固定資産税の負担調整措置、軽自動車税の車体課税環境性能割の税率区分の見直し、個人住民税の住宅ローン控除の拡充措置などを行うもの。

【全員賛成で承認】

6566万円を減額し、総額を6億4854万円とするもの。主なものは、ふるさと納税返礼品7620万円、ワンストップ受付登録委託費1510万円の減額など。

【全員賛成で承認】

工事請負

社会資本整備総合

交付金事業

(仮)新北芝団地

新築工事

契約の方法

指名競争入札

契約金額

3億2780万円
(内消費税2980万円)

完成期限

令和4年2月28日

契約の相手方

四国開発株式会社

【全員賛成で可決】

議会の動き

4月

- 13日(火) 議会だより109号第3回広報編集委員会
- 19日(月) 例月出納検査【監査委員】
- 20日(火) 北川村「モネの庭」20周年記念式典【議長】
議員全員協議会(新型コロナワクチン接種について)

5月

- 11日(火) 知事座談会「再び、濱田が参りました」【議長】
- 13日(木) 安芸地区地域安全協会監査【議長】
- 17日(月) 高知県道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会【議長】
- 19日(水) 例月出納検査【監査委員】
- 25日(火) 議員報酬検討特別委員会
- 28日(金) 令和3年第2回臨時議会
議会運営委員会

6月

- 1日(火) 議会運営委員会(一般質問精査)
- 4日(金) 令和3年第2回芸西村議会「定例会」開会
- 9日(水) 令和3年第2回芸西村議会「定例会」一般質問
- 10日(木) 令和3年第2回芸西村議会「定例会」審議採決・閉会
議会だより110号第1回広報編集委員会
北芝団地地鎮祭【議長】
- 15日(火) 議員全員協議会(新型コロナワクチン接種の現在の状況について)
- 24日(木) 議会だより110号第2回広報編集委員会
例月出納検査【監査委員】
- 25日(金) 高知県町村議長会臨時総会【議長】

6月定例会では3氏が登壇し、村政全般について質問しました。

- 岡村 俊彰…………… 6
園芸用サポートハウスの整備を
- 安芸友 幸…………… 7
・コロナ禍での高齢者の社会参加は
・デジタルアーカイブの展望は

- 西笛 千代子…………… 9
・ワクチン接種の介護サービス利用者対応は
・和食川のアシの除去を

園芸用サポートハウスの整備を

関係機関と協議 村長



岡村 俊彰議員

問 岡村(俊)議員

当村の基幹産業の農業を発展させていく上で、新規就農者の育成は重要な課題だ。

現在、農業研修生が受け入れられているが、研修終了後に自立するためのハウスの確保に苦労している。

この問題の解決策のひとつとして、園芸用サポートハウスの整備を望む声がある。

農業研修生がスムーズに新規就農できれば、将来的に移住・定住者の増加にもつながると思うが、村長の見解を問う。

答 吉永産業振興課長

農業研修や新規就農者に対する手厚い支援が行われ、就農希望者が増加している。



芸西村の基盤整備されたハウス地帯

当村では平成22年から研修制度に取り組み、現在3人が研修している。農地やハウス確保などの出口対策として、自治体やJAがハウスを保有し、新規就農者に貸し出して実践経験を積むための施設とし

で、サポートハウスの取り組みが生まれた。この事業を実施するにはさまざまな課題が想定される。

すでに実施している他自治体から情報を聞き、本当に必要な事業かを見極めていく。

答 溝渕村長

県東部では唯一当村が過疎団体でないために、過疎債が発行できない中での財源調達の問題がある。

令和2年の法改正により、自治体とJAが新たに農地の保有や貸借ができなくなっている。

移住・定住対策として、多くの可能性を持つ施策を前提とし、諸課題について関係機関と協議を行う。



安芸友 幸議員

問 安芸友議員

新型コロナウイルスワクチンの村内高齢者接種の状況と、全対象者の完了時期を聞く。

高齢者施設や社会参加は高齢者の生きがいだが、コロナ後を見据え段階的にできることはないか。感染減少時は施設の利用時間の延長やボランティアの活動内容の広がりなどの要望を村民から聞くが村長の考えはどうか。

社会全体でデジタル化が進む中、高齢者が社会からとり残されるための支援が必要だ。電話は大切な通信手段であるが、来年3月以降、現在使われている携帯電話（通称ガラケー）は、各会社とも順次廃止される。

高齢者がスマートフォンとタブレットの使

い方を学べる環境づくりを進めてもらいたい。

答 山本健康福祉課長

ワクチン接種は7月3日までに高齢者の80%が、接種が終わっていない高齢者も7月末には完了の見込みである。その後、希望する対象村民全員（外国人を含む）の接種を予定。12歳から15歳の接種

については、情報収集しながら進める。

ワクチン供給量や時期が現時点では不明で、終了の見通しは答えられない。今後も医療機関と協議を行い円滑に接種できるよう努める。

答 溝渕村長

長期の自粛生活で高齢者の心身や社会性の活力低下が心配される。

村民の要望は届いているが、今はワクチン接種の推進が重要。感染状況やリスクに注意し、慎重に施設運営や行事を行う必要がある。

答 池田教育長

スマートフォンとタブレットが学べる基本的な教室の開催を検討したい。

コロナ禍での高齢者の社会参加は

感染リスクに注意し慎重に 村長

シニア スマートフォン教室 参加者募集!

定員10名 参加費無料

講師：ドコモショップ 野市店スタッフ

ごんないお悩みありませんか？
スマートフォン（スマホ）に買い替えたいけど「私に使えるのうか...?」「スマホを持つっけうけど、操作がわからん...」「もっと使いこなしたい!」という方
携帯ショップのスタッフが親切、丁寧に教えてくれます!
この機会にスマホ操作のステップアップをしませんか?
※お持ちの機種はどの携帯会社でも構いません。
(ドコモ、au、ソフトバンクなど)

お申し込みは裏面から

2021 7/26 (月) 9:30~10:30 体験 らくらくスマートフォンを触ってみよう!
11:00~12:00 インターネット (調べものに最適 らくらくネットを使う)

2021 7/27 (火) 9:30~10:30 アプリ (便利な実用機能が色々) スマートフォンでアプリを楽しもう!
11:00~12:00 カメラ (大画面でキレイ) スマートフォンでカメラを使おう!

場所 荻西村生涯学習館 2F 学習室

主催：荻西村教育委員会 お問い合わせ・申込先 0867-33-2400 担当：岡村 まさみ

デジタルアーカイブの展望は

文化財の継承と情報発進に役立てる 教育長

問 安芸友議員

当村の美術館には筒井広道先生の寄贈作品が、文化資料館には歴史を表す文化財が多数あり文化の拠点である。過去から現在までの地域の暮らしや産業活動など体系的に記録・保存することは大変重要なことだと考える。文化財をデジタル化し保存する作業（デジタルアーカイブ）が進んでいるようだが、進捗状況と展望を聞く。また、住民はどのように利用できるのか。最近の文化資料館の取り組みへの高評価を村内外で聞くと、今後どのような活動に力を入れるのか。

答 佐藤教育次長

文化財のデジタル化は村内史跡や資料館展示品など約270点の作業が終了。昨年度から資料館所蔵品約1000点を写真に収める作業

を行っており、現在約6割が完了し、全国統一の分類番号に整理している。展示品の名称表示横のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取り閲覧できる。

今後は文化資料に加え、村の風景や行事などを収めた古い写真もデータ化し、郷土資料としての活用と自宅でも閲覧ができるようにしたい。

答 池田教育長

村の歴史的資料を保存し後世へ受け継がなくてはならない。資料館の機能強化として、4月から学芸員を1人増やし、専門的な知見に基づく解説や情報発信にも努めたい。

また、資料を活用した企画展の開催や、SNSやインターネット上で閲覧できるようにすることで村出身者にも懐かしんでもらいたいと考えている。



デジタル保存が進む資料館の収蔵品

ワクチン接種の 介護サービス利用者対応は



西笛千代子議員

必要に応じて支援 健康福祉課長

問 西笛議員

当村でもコロナワクチンの接種が5月24日から始まっている。

希望する村民が平等に接種できるように、介護サービスを利用して、接種希望者が、接種できない事態は避けなければならない。介護サービスの利用者数の把握、包括支援センターや介護事業者との連携はしているか。また、接種会場までの移動手段を把握しているか。対応を問う。

答 山本健康福祉課長

在宅介護利用者の人数は3月末時点で89人。介護利用者との連携は必要と考えており、随時、連絡が取りあえるような連携は継続する。

移動については、個別に相談を受け、その際にアドバイスを行うこともできると考えている。

保健・包括支援センターなどでは、75歳以上の高齢者や、特に支援が必要な人には、訪問などの際にワクチン接種について聞くこともできる。

その際、接種を希望する人には、必要に応じて支援をしていく。

答 溝淵村長

在宅介護利用者については、ケアマネジャーが、75歳以上の高齢者、特に支援の必要な人については、担当課が概ね把握できている。

しかし、把握が困難なケースも想定の上で、細かな作業を進めるよ

和食川のアシの除去を

効果的な対応を県に要請 村長

問 西笛議員

うに指示をしている。希望する人が全員接種できるような体制を取っていく。

5月11日に開催された「再び、濱田が参りました」にて農家から和食川とその支流のアシの除去を強く望む意見が出された。

は、農家の心配の除去でもあると考える。今後のアシの除去についての対応を聞く。

答 松本土木環境課長

アシの対応は、村から河川管理者の県に要



和食川に生い茂ったアシ

芸西村 LINE 公式アカウント

友だち募集中

@geisei

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください



望して、例年除去作業を行っており、今年度も、10月以降に作業を行う予定である。

しかし、その強い生命力のため、刈り取りではほとんど効果が無い。

河川は川底が掘れ下がっている状況にあり、根株を土砂ごと除去する浚渫作業については、川岸のブロックや石積み目の保護のために、土砂の除去を次々に進め

答 溝渹村長

られる状況にないことから、対応に苦慮している。

大規模な浚渫作業はできないが、部分的な対策を続けていくことが、当面の対応策となる。

河川の適切な維持管理は、非常に重要な課題である。

これまでも県や県議会

会に対して、河川管理に関する予算措置や、適切な維持管理の要望を行ってきた。

県においては、継続的に取り組んでおり、これまでやってきた要望を継続していくことが基本となる。

現状の取り組み以外に効果的な対応がないか、今後とも要望をしていく。

トピックス

5月18日(火) 田植え



保育所の子もたちの応援の中、幼小中が食育の一環で田植えを行いました

